

令和8年度 施政方針



令和8年1月23日、いきなりの衆議院解散を受け、全国の地方自治体は国による令和8年度予算の行方に大きな不安を抱くばかりとなりました。

特に物価高騰が続く現在において「学校給食費の抜本的な負担軽減」という国による子育て支援に直結する大きな施策が、本年4月から予定されている最中での解散だからです。

2月8日、衆議院議員総選挙の開票結果は、高市首相率いる自民党が31議席を確保する大勝となり、令和8年度予算も3月中の年度内成立に町としてもいち早く対応が執れるように準備を進めております（この施政方針は令和8年3月5日に書いております）。

◆物価高騰対策◆

第105代内閣総理大臣となった高市早苗首相が進める政権運営では、まずガソリンなどの「暫定税率を廃止」に取り組み、令和7年12月31日をもって廃止されました。また、近年の物価高騰対策として「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が全国市区町村に対して11月下旬に内閣府より通達があり、これ

に対して、毛呂山町は近隣市町よりいち早く対応することができ、昨年の12月19日に臨時議会を開会し、議会の絶大なるご理解をいただき、「①65歳以上の高齢者の皆様全員に5千円の給付金」「②子育て世帯への支援として子ども一人あたり3千円、

を給付」「③水道基本料金無償化事業として水道基本料金を6ヶ月減免とし、令和8年度予算としてさらに2ヶ月延長」「④住宅用防犯対策補助事業として防犯対策機器の購入に最大1万5千円の補助」などを実施することができました。現政権では、物価高騰対策など国民に直接影響する政策運営が執られており、特に食料品に対する「2年間消費税ゼロ」においては、現在、政府による「国民会議」によって審議されており、国民に寄り添う国の施策に大きな期待をしているところです。

◆令和8年度当初予算◆

本町の令和8年度予算は、3月定例議会（3月2日～19日の18日間）において承認をいただき、令和8年度をスタートすることができましたが、その基本理念

は町の第六次総合振興計画で掲げる「みんなでつくる 住みやすいまち 住み続けたいまち もろやま」の実現であり、町政が直面する重要課題の解決を図り、費用対効果の観点から優先順位に基づき予算とすることができました。また、本町ではリーディングプロジェクトとして『①少子化対策』『②子育て支援』『③健康づくり事業』を掲げており、幅広い年齢層に対応したまちづくりを目指して参る所存です。

特に、本町の企業誘致は順調に進んでおり、企業進出によって得られる固定資産税の増収益を子育て支援事業に充てることを進めており、小中学校および保育園等の給食費の無償化事業、中学生の修学旅行費補助事業、小学生の国内交流事業、中学生の海外留学事業に加え、令和8年度においては小学校入学時に2万、



水道基本料金無償化事業（イメージ）

子育て応援パッケージ



円、中学校入学時に5万円という小中学校
校入学準備補助事業を開始することとい
たしました。

◆生活福祉事業◆

生活福祉事業では、3台から5台に増
車したもろバスにおいて、4月より運転
免許を自主返納した方に対して、今まで
1年間の無料乗車期間を3年間に延長す
ることといたしました。また、高齢者補
聴器購入費助成事業を新たに開始するな
ど、年齢を重ねても住み慣れた地域で安
心して生活できるように支援体制の充実に
努めました。

◆健幸づくり事業◆

健幸づくり事業では、埼玉医大グルー
プと進めております「健幸ウォーキング
事業」を更にグレードアップさせる内容

とし、令和8年度は暑い夏を過ぎた9月
より実施し、町のイベントを活かした計
画を進めておりますので、多くの町民皆
様のご参加をお願い申し上げます。

◆防災・減災対策◆

地域の防災・減災対策では、豪雨時の
冠水被害の解消に向け、旭台地内の雨水
排水対策工事、岡本団地内の水路高上げ
工事、第四団地内の雨水排水対策設計、
川角中学校南側交差点の雨水排水対策調
査などについて進めて参ります。

◆川角駅周辺地区整備事業◆

長く懸案となっておりました日化団地
北側の第55号踏切拡幅改良事業では東武
鉄道との協議も終了し、令和8年度に工
事に着手する報告を受けております。
同じく50年以上課題となっていた川

角駅周辺地区整備事業においても、南側
の学園口の駅前広場からアクセス道路の
整備など地権者との合意が整い、順次工
事に着手する段階となりました。

◆やごひん◆

令和6年1月1日に発生した能登半島
地震、令和7年には八潮市において下水
管の老朽による大きな崩落事故の発生な
ど、いつどこでどのような災害が発生す
るか判らない時代となっております。特
に南海トラフ沖地震の発生が危惧されて
いる昨今、希薄となってきた地域コ
ミュニティは大きな課題であり、町とし

て各行政区のコミュニティの醸成のため
に全力を傾注して参る所存です。
令和8年度の主要な事業を抜粋しての
ご報告といたしますが、町民皆様のご理
解とご協力を心よりご祈念申し上げ、新
年度にあたりましてのご挨拶とさせてい
たできます。



行町市との防災協定

全国町村会政務調査会財政委員会が

毛呂山町で開催されました

2月25日、全国町村会政務調査会
財政委員会が毛呂山町で開催されま
した。現在、財政委員会の委員長を
務める井上町長の地元「毛呂山町」に、
全国から7名の町村長が訪れ、町内
の施設であるハピネス館や麻原酒造
を視察しました。ハピネス館では、
館長の齋木実氏から「地域包括ケア
システム構築に向けた取組について」
と題し、在宅医療のあり方について
ご講演いただきました。

